

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市中部リハビリテーションセンター	評価対象年度	平成28年度
事業者名	・事業者名 中部リハビリテーションセンター共同事業体 社会福祉法人川崎聖風福祉会 ・代表者名 磯上 充 ・住所 川崎市川崎区池上新町3-1-8	評価者	障害計画課長
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	井田日中活動センター 就労移行(定員10名) 契約者 1名、就労継続B(定員20名) 契約者 4名 (平成29年3月31日現在)生活訓練(定員35名) 契約者 6名、生活介護(定員 20名) 契約者 14名 井田障害者センター(在宅支援室) 相談事業 62件、在宅リハ評価訪問 34件 井田地域生活支援センター 相談支援活動件数 6,411件、地域活動支援センター登録者数 86名																																																																																																																													
収支実績	<p>井田地域生活支援センター(はるかぜ)</p> <table border="1"> <tr><td>収入</td><td></td><td>支出</td><td></td><td>収支差額</td></tr> <tr><td>経常活動</td><td>38,525千円</td><td>経常活動</td><td>35,665千円</td><td>1,710千円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>601千円</td><td>人件費</td><td>29,667千円</td><td></td></tr> <tr><td>川崎市単独扶助</td><td>0千円</td><td>事務費</td><td>4,037千円</td><td></td></tr> <tr><td>指定管理委託料等</td><td>37,743千円</td><td>事業費</td><td>1,561千円</td><td></td></tr> <tr><td>拠点区分間繰入</td><td>0千円</td><td>拠点区分間繰入</td><td>400千円</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>181千円</td><td>施設整備等</td><td>1,150千円</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>38,525千円</td><td>合計</td><td>36,815千円</td><td></td></tr> </table> <p>※端数処理のため合計が一致しないことがあります。</p> <p>井田日中活動センター</p> <table border="1"> <tr><td>収入</td><td></td><td>支出</td><td></td><td>収支差額</td></tr> <tr><td>経常活動</td><td>59,925千円</td><td>経常活動</td><td>60,534千円</td><td>-964千円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>34,066千円</td><td>人件費</td><td>40,487千円</td><td></td></tr> <tr><td>川崎市単独扶助</td><td>4,344千円</td><td>事務費</td><td>13,921千円</td><td></td></tr> <tr><td>指定管理委託料</td><td>0千円</td><td>事業費</td><td>6,126千円</td><td></td></tr> <tr><td>拠点区分間繰入</td><td>16,502千円</td><td>拠点区分間繰入</td><td>0千円</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>5,013千円</td><td>施設整備等</td><td>355千円</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>59,925千円</td><td>合計</td><td>60,889千円</td><td></td></tr> </table> <p>※端数処理のため合計が一致しないことがあります。</p> <p>井田障害者センター(在宅支援室)</p> <table border="1"> <tr><td>収入</td><td></td><td>支出</td><td></td><td>収支差額</td></tr> <tr><td>経常活動</td><td>78,895千円</td><td>経常活動</td><td>72,761千円</td><td>6,134千円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>0千円</td><td>人件費</td><td>51,869千円</td><td></td></tr> <tr><td>川崎市単独扶助</td><td>0千円</td><td>事務費</td><td>7,215千円</td><td></td></tr> <tr><td>指定管理委託料等</td><td>78,895千円</td><td>事業費</td><td>1,000千円</td><td></td></tr> <tr><td>拠点区分間繰入</td><td>0千円</td><td>拠点区分間繰入</td><td>9,930千円</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td><td>その他</td><td>2,747千円</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>78,895千円</td><td>施設整備等</td><td>0千円</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>合計</td><td>72,761千円</td><td></td></tr> </table> <p>※端数処理のため合計が一致しないことがあります。</p>	収入		支出		収支差額	経常活動	38,525千円	経常活動	35,665千円	1,710千円	給付費	601千円	人件費	29,667千円		川崎市単独扶助	0千円	事務費	4,037千円		指定管理委託料等	37,743千円	事業費	1,561千円		拠点区分間繰入	0千円	拠点区分間繰入	400千円		その他	181千円	施設整備等	1,150千円		合計	38,525千円	合計	36,815千円		収入		支出		収支差額	経常活動	59,925千円	経常活動	60,534千円	-964千円	給付費	34,066千円	人件費	40,487千円		川崎市単独扶助	4,344千円	事務費	13,921千円		指定管理委託料	0千円	事業費	6,126千円		拠点区分間繰入	16,502千円	拠点区分間繰入	0千円		その他	5,013千円	施設整備等	355千円		合計	59,925千円	合計	60,889千円		収入		支出		収支差額	経常活動	78,895千円	経常活動	72,761千円	6,134千円	給付費	0千円	人件費	51,869千円		川崎市単独扶助	0千円	事務費	7,215千円		指定管理委託料等	78,895千円	事業費	1,000千円		拠点区分間繰入	0千円	拠点区分間繰入	9,930千円		その他	0千円	その他	2,747千円		合計	78,895千円	施設整備等	0千円				合計	72,761千円	
収入		支出		収支差額																																																																																																																										
経常活動	38,525千円	経常活動	35,665千円	1,710千円																																																																																																																										
給付費	601千円	人件費	29,667千円																																																																																																																											
川崎市単独扶助	0千円	事務費	4,037千円																																																																																																																											
指定管理委託料等	37,743千円	事業費	1,561千円																																																																																																																											
拠点区分間繰入	0千円	拠点区分間繰入	400千円																																																																																																																											
その他	181千円	施設整備等	1,150千円																																																																																																																											
合計	38,525千円	合計	36,815千円																																																																																																																											
収入		支出		収支差額																																																																																																																										
経常活動	59,925千円	経常活動	60,534千円	-964千円																																																																																																																										
給付費	34,066千円	人件費	40,487千円																																																																																																																											
川崎市単独扶助	4,344千円	事務費	13,921千円																																																																																																																											
指定管理委託料	0千円	事業費	6,126千円																																																																																																																											
拠点区分間繰入	16,502千円	拠点区分間繰入	0千円																																																																																																																											
その他	5,013千円	施設整備等	355千円																																																																																																																											
合計	59,925千円	合計	60,889千円																																																																																																																											
収入		支出		収支差額																																																																																																																										
経常活動	78,895千円	経常活動	72,761千円	6,134千円																																																																																																																										
給付費	0千円	人件費	51,869千円																																																																																																																											
川崎市単独扶助	0千円	事務費	7,215千円																																																																																																																											
指定管理委託料等	78,895千円	事業費	1,000千円																																																																																																																											
拠点区分間繰入	0千円	拠点区分間繰入	9,930千円																																																																																																																											
その他	0千円	その他	2,747千円																																																																																																																											
合計	78,895千円	施設整備等	0千円																																																																																																																											
		合計	72,761千円																																																																																																																											
サービス向上の取組	・開所1年目として環境変化への対応に支援を要する利用者が、安心して毎日を過ごせることを重視している。その中でよりの確で多様な支援を展開していくため、相談から支援に至る業務手順の整理を行っている。また各セクション内外を問わず、お互いの業務を知って役割分担と連携が円滑にできるよう日々の会議や事業報告会等を行うことにより、施設としての基盤整備に取り組んでいる。																																																																																																																													

3. 評価 (評価段階:5~1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	3	6
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	3	6
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・利用者自身が生活の主体であることを念頭に置き、本人の希望を尊重しながら個々の障害特性を反映した個別支援計画に基づいて支援を行っている。また、中部リハビリテーションセンター内の各施設にとどまらず多機関で役割分担して、最適な支援ができるよう取り組んでいる。 ・公営事業から業務を引き継ぐに当たって、変化への対応に時間を要する利用者の安定を最優先し、それまでと同じ方法での支援を行いつつ家族との信頼関係を構築するために様々な機会を捉えて丁寧に対応している。また、利用者ニーズの把握や情報共有のために会議の時間を多く確保する等、事業の基盤整備に取り組んでいる。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・支出については、日中活動センターは各事業における人員配置の充実から人件費が増えた。地域生活支援センター及び障害者センターでは予算内での執行を行った。施設全体としては、執行にバラつきがあるものの指定管理期間1年目としては予算内で執行した。 ・収入については、利用者数の減など事由はあるが、施設全体としては、概ね事業執行に必要な収入は確保することができている。 ・社会福祉法人の会計基準に基づき会計処理を行った。					

サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか 利用者への支援を適切かつ十分に行っているか	10	3	6
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	3	3
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4
利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅支援室では、他施設が構築した仕組みを参考に相談から専門的支援まで一体的なサービス提供に努め、併せて啓発を行い利用者が増加しつつある。 ・日中活動センターでは、行き帰りの送迎時を家族とのコミュニケーションの場として効果的に活用し、頻繁に対話を行うことで信頼関係の構築を図っている。 ・地域生活支援センターでは、日頃の生活課題の見直しや今後の目標について、利用者と職員がともに考えながら個別支援計画を作成している。 ・意見・要望については、日々の利用者との関わりの中で直接聞き取ることを重視し、意見箱や利用者を交えた話し合い等多様な方法を用意している。 					
組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	2	2
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井田障害者センター(在宅支援室)について、有資格者の配置等で一部人員配置における仕様を充足していないものがあった。 ・施設における事故を未然に防止するため、館内施設合同のリスクマネジメント会議を運営し、予想される危険等への対応を検討している。 ・地震・火災を想定した全館合同の防災訓練を2回、日中活動センターではそれに加えて法人主催の防災訓練を2回行い、災害に備えている。また井田地域の各機関による合同の防災会議に参加し、役割分担等を確認している。 					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物管理関係の清掃・警備・昇降機の保守等については、委託にて業務実施がされており、適切な管理が行われている。なお、清掃業務の一部は市内の就労継続支援B型事業所に委託し、就労の機会を提供する場となっている。 					

4. 総合評価

評価点合計	61	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以上60点未満,E→50点未満
A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・各事業において、手帳の有無等に関わらず地域に暮らす全ての対象者に対して、障害特性に配慮した支援を提供することに努めている。
 ・施設内すべての事業所の一体的な運営を行うため「運営調整委員会」を設置し、業務の実施方法の検討や情報交換を行う体制が整備されている。またそれとは別に、開所間もない施設としての課題を解決するために必要に応じて「運営会議」を開催し、多との連携に関する職員の意識向上やサービス提供開始までの流れについて検討されている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

・資格取得者が一部不足しているため、人員配置基準を速やかに改善していただく必要がある。
 ・定員を充足することについて開所1年目であることは考慮するべきであるが、事業啓発や多機関との連携を充実させ、引き続き努力していくことが求められる。
 ・引き続き地域リハビリテーション施設としての一体的な運営を行うための取組を進めていただきたい。